

お兄さんお姉さん よろしく！

益城中央小の入学式



少し緊張した様子で入学式に臨みました。

4月9日、町内の7小中学校で一斉に入学式があり（袴野小中学校だけは8日）、小学校に317人、中学校に294人が入学しました。新入生の数は、昨年に比べて小学生が一人、中学生が38人少なくなっています。

益城中央小学校では、午前10時から入学式が行われ、胸に「入学おめでとう」のリボンを着けた74人の新入児が、在校生や保護者の拍手の中を元氣いっぱいに入場しました。

おおまかせ
大塚博資校長が式辞、岡部昌延教育長が激励の言葉を述べました。続いて、上級生の代表が、新入生



さっそく先生とご対面。真新しい教科書も配られました。

に学校の楽しみや行事などを用意したパネルを使っていいねいに説明し、歓迎の言葉を送りました。

新入生の保護者代表、藤田智久さんが「先生や地域みなさんのご指導をよろしく願います。学校内で起きるどんな小さなことでも家庭に伝えてください」とあいさつ、式を終わりました。

その後、新入生たちは、それぞれのクラスに分かれ、担任の先生やお友だちと初顔合わせ。教科書や黄色い帽子をもらって、希望いっぱい小学校生活のスタートを切りました。

ソフトボール全国大会に出場

甲斐麻梨乃さん（益城中2年・広崎4町内）

3月25日、熊本県ソフトボール選抜チームに選ばれた甲斐麻梨乃さんが、3月27～30日に三重県で開催される第4回都道府県対抗全国中学生ソフトボール大会に出場するため、住永町長を表敬訪問しました。

甲斐さんは、中学1年生の時からソフトボールを始め、毎日の厳しい練習に耐え、わずか2年たらずで県選抜チームの一員に抜擢されるほどの実力の持ち主に成長しました。

全国大会では、2回戦で静岡選抜チームと対戦。試合は惜しくも6対2で敗れたものの、甲斐さんは6番ファーストでフル出場し、大好きなバッティングでは、最終回にホームランを放つなどの活躍を見せました。

今後も、更なるご活躍を期待します。



住永町長を表敬訪問した甲斐麻梨乃さん（中央）と父親の武文さん（左）

ふたりを100歳表彰

菊川ミチさんと内田トモエさん

3月31日、菊川ミチさん（赤井）と内田トモエさん（平田下）の二人に、町から100歳表彰が行われました。

菊川さんは明治41年3月22日生まれ。ご主人を昭和26年の水害で亡くして以来、ひとり暮らし。現在は東熊本病院に入院中。

内田さんは、明治41年3月31日生まれ。三男の道春さん夫妻と同居していますが、昨年「ひろやす荘」に入所中。ご主人は平田で桶屋をしていましたが、昭和55年に亡くなっています。

この日、住永町長が二人を訪問、表彰状と記念品を贈りました。

